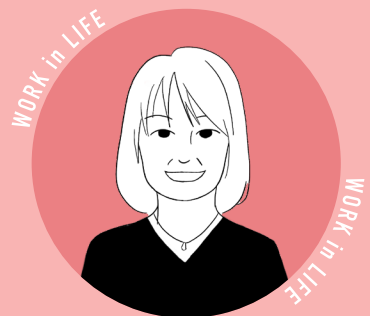


両立社員の ワークライフ

開発設計部門 課長 Bさん

中途入社で開発系の課長職のBさん。
管理職になって感じる楽しさ、両立の難しさや心境の変化について伺いました。



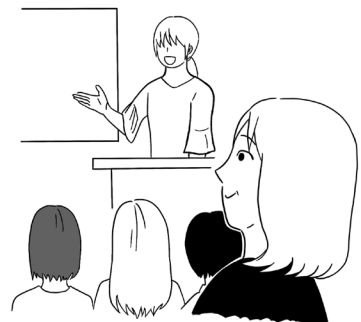
Q1. 仕事の楽しさや苦勞する点を教えてください。

ANSWER
全社からの分析測定依頼に応じたり、分析に関してどのような技術が必要であるか予測し、未来に生かしていく技術開発をしています。元々は大学で働いたり、海外で研究をしたり、三度の食事より研究が好きだったので、マネジメントよりも専門職として技術を磨く方に興味がありました。子育てを優先したかったですし、完璧にこなすことはできないと感じていたため、管理職になりたいとは思っていませんでした。



Q2. どのような経緯で管理職になられましたか。

ANSWER
たまたま聴講した講演会で心境の変化がありました。「女性は下駄を履かせてもらっているのか」という話の中だったのですが、「今までだって性別関係なく下駄を履いてきたのよ」というようなことをおっしゃっていて、私は頭をガンと殴られた気がしました。それまで、完璧な人だけが職制になるものだばかり思っていたのですが、「役割を与えられたら、その役割をこなしながら理想を求めていけば良いんだ」と胸に落ちました。あとは、「マネジメントする立場にならないと見えない景色があるよ」とおっしゃっていて、「その景色ちょっと見てみたい」と思ったんです。その半年後くらいに課長職のお話をいただいて、それでも即答はできませんでしたが、考えた末、引き受けました。



Q3. 管理職になっていかがですか。

ANSWER
仕事を楽しいか楽しくないかと聞かれれば、**楽しい**と答えるので、引き受けてよかったと思っています。**やはり見える景色は違って**いました。新しい出会いがあったり、触れる情報量も違うし、技術に関する自分の考えを発言する場もあります。また、プレーヤーとして仕事をしていた時は自分なりのこだわりを持って仕事をしていましたが、管理職になると1on1などで他のメンバーのこだわりに触れることができます。それをチームとしてまとめるのは簡単ではないのですが、だからこそ面白いと感じています。

Q4. 子育てと仕事の両立はどうされていますか？

管理職になって勤務時間が増え、自ずと考え方に変化がありました。「〇〇でなければならぬ」ということはない意識しています。理想はあるけど、100%を求めない。理想を追い求めすぎると疲れてしまう。自分らしさを大切に、自分のできることを精一杯やる。

家事も、「やらなきゃいけない」ではなく「私がやりたいからやる」というスタンスは大事だと思っています。

家事は夫と分担して行い、時には子供にも協力してもらっています。

特に食事は、夫と私のどちらか早く帰宅した方が作っています。食材配達サービスを活用して、温かいご飯をすぐに食べられるようにしたり、炊飯を子供にお願いしたりして、家族で協力し合っています。

子供の習い事の送迎は、市のファミリーサポートに依頼することもあります。

子供には「ごめん、この日は仕事したいから。」と言うと理解してくれます。ただし、子供の宿題に夜30分でも付き合ったり、何か子供からのSOSがあれば駆けつけられるように意識しています。



Q5. これからキャリアを考える女性にはどのように伝えたいですか？

自分が優先したいことがあればそれを優先すべきなので、それぞれの方に合ったキャリアを考えていけば良いと思います。家庭を優先したいと思うならそれも素晴らしいと思います。でも、家庭でも仕事でも100%を目指そうとしているなら、「本当に100%じゃなきゃだめ？」と一度考えてみてほしいです。キャリアのチャンスがあった時に、「完璧にできないから」と最初から諦めるのではなく、80点でも70点でも、(失敗しても)いいのでチャレンジしてみませんか?と伝えたいです。

Q6. 今後の目標はありますか？

仕事もプライベートも自分らしく、自分にできること、そして自分にしかできないことに挑戦していきたいです。だから理想の母親像とは遠くなるけれど「私らしく」を大切にしたいと思っています。

TIME SCHEDULE タイムスケジュール

| | | | |
|-------|----------------------------|-------|----------------------|
| 7:00 | 起床 | 19:30 | 帰宅、夕ごはん準備 宅配料理キットを利用 |
| 7:20 | 朝ごはん パン食、朝ごはん準備：私洗濯物の片づけ：夫 | 19:45 | 夕ごはん |
| 7:40 | 子供（中学生・小学生）家を出る | 20:30 | 子供たちお風呂 |
| 8:00 | 出勤 | 21:00 | 子供の宿題・持ち物確認・家庭学習 |
| 8:30 | 業務開始 | 22:00 | 子供たち就寝・私はお風呂 |
| 19:15 | 退社 | 23:00 | 就寝 |

※(夫婦どちらか) 習い事のお迎えがある日は、18:30に退社し、お迎え後帰宅

POINT

家事は夫と子供に協力してもらおう

夫婦で早く帰った方が準備し、炊飯は子供（中学生）が担当しています。すぐに食べられるように食材配達サービスを活用しています。

POINT

①つけなどを一緒に

洗濯は洗濯乾燥機のためお風呂の後にスイッチON

インタビュアーより

ご自身は「両立できていないですよ〜」と謙遜されていましたが、家庭を大切に思い、努力と試行錯誤の中から「自分らしさ」を見つけているBさん。

「〇〇でなければならぬ、ということはないですよ」「管理職になって楽しいです」とおっしゃる姿はキラキラしていました。